

平成 24 年 1 2 月 2 6 日

津市総合計画審議会

会長 武 田 保 雄 様

白山地区地域審議会

会長 西 川 正 志

津市総合計画後期基本計画案に係る意見・提言について

津市総合計画後期基本計画案について、当審議会では慎重に審議を行った結果、おおむね適当であるとの結論に至りました。

なお、一部につき審議の過程で出された意見・提言については、下記のとおりとなりましたので、同計画に係る津市長への答申に当たっては、この内容を十分尊重していただきますようお願いいたします。

記

1 「第 2 章 目標別計画」について

まちづくりの目標の「美しい環境と共生するまちづくり」に関し、1-2 次世代に残す自然環境の保全・創造 第 1 項 多様な自然環境の保全の中の施策の内容 (2) 親水空間の形成につきましては、「自治会、子ども会、ボランティア団体等が中心となって実施する河川・海岸清掃活動等を支援します。」と追記していただきたい。

(理由)

当地域におきまして、重要河川である雲出川の環境保全の観点から当計画の推進が必要と考えるため。

2 「第 3 章 重点プログラム」について

重点プログラムの「地域かがやきプログラム」における「中部エリア」の施策「地域力の再興」(2) 美しい河川環境づくりにつきましては、「地域を貫く雲出川の桜並木、家城ラインなどの景勝や歴史的資源を保存する活動を通じて、美しい環境を保つとともに、地域力を再構築し、豊かな郷づくりをめざします。」と追記していただきたい。

(理由)

当地域におきましては、家城ラインは優れた景勝地であり、伝説などもあることから明確にして当計画の推進を期するため。